

エコーラボ 創作戯曲募集公演

2024声劇・オーディオドラマ部門

お椀とお箸

「僕はお父さん」より改題

作 林よつも 演出 永井寛孝



原因の心当たりも無いままある日突然妻子に去られた僕。オマケに財布まで落としてしまった。が、それを拾ったんだか危なそうな風体の男とその妹との奇妙な交流が、僕の心のわだかまりに変化をもたらして…

松浦宗太郎
栗野志門佐藤義兵
松澤太陽ハム
五味真由子部長
後藤 敦パレエ教室受付/ヒナ子 パレエ教師 倉石
佐藤巴南

北村芽久

警察官1
光吉照哲警察官2/サラリーマン
加藤拓二

林よつもプロフィール 1978年生まれ。テレビ番組制作会社でADを経て、ドキュメンタリー、旅、情報番組のディレクターに。代表作は、ヤツメウナギ漁師に家の空き地で鍋をしてもらったらタヌキまで顔を出した、テレビ東京『土曜スペシャル』『冬のみちのく 鍋三昧の旅』秋田編。退社後、フリーで映像の仕事をしなが脚本、自主映画の制作、勉強会などを開催。2008年『ブラジャーや小麦粉』第34回城戸賞準入賞。

スタッフ 照明:北島千尋(有)劇光社 音響:山崎哲也 舞台監督:松澤太陽 記録映像:(株)Hakua

企画進行:青柳敦子 制作:近藤奏代 藤原堅一 宣伝美術:市川きよあき事務所

主催:(株)劇団テアトル・エコー 協力:(株)カレイドスコープ (有)プロダクション・タンク

風が吹き抜ける場所

作 和田暁知 演出 川本克彦

定年間近のサラリーマン・五十嵐と高校生の愛菜は、ひよんなどこで出くわした。目の前には、背の高さを越えるフェンス。二人のほかに人けは無し…。なぜこんな所にいるのか、互いに引かないやり取りが続き、あげくにー

五十嵐
田中英樹愛菜
吉村いろりナレーション
北村芽久

和田暁知プロフィール 1972年生まれ。大学の演劇サークルで創作活動開始。以降、社員として働きながらシナリオ通信講座や脚本教室などで研鑽を積む。今回、どこまで磨き上がった作品をお届け出来るか胸躍る作業に没頭中。2016年第31回シナリオS1グランプリ佳作。2020年函館港イルミネーション映画祭第24回シナリオ大賞佳作。2023年第9回新人シナリオ発掘プロジェクト佳作。

エコーラボとは

喜劇、コメディの専門劇団テアトル・エコーが48年の歴史を刻んできた「創作戯曲募集」が『エコーラボ創作戯曲募集』に生まれ変わり、新たな共同創作の形を提案します。エコーラボというネーミングには「エコーとコラボ」「エコーのラボ(研究室)」で一緒に作品を磨き上げたい!という思いを込めました。最長1年間、エコー劇団員との共同作業によるブラッシュアップを経て、稽古から上演までのすべてのプロセスを経験していただくトータルアプローチ・プロジェクトです。

助成 文化芸術振興補助金(舞台芸術等総合支援事業(芸術家人材育成))
独立行政法人日本芸術文化振興会

文化庁

2025年 3月7日(金)~3月9日(日) テアトル・エコー5Fケイコバ

前売開始
2月10日(月)10:30~

	7金	8土	9日
13時		●	●
15時	●		
17時		★	
19時	●		

※受付開始、開場は開演の30分前。

★3/8(土)17時の回はアフタートーク有り
両作品の作家・演出家と出演者によるトーク。

問い合わせ先 03-5466-3359

※当日のキャンセルはお受けできません。
※予定が変更となる場合もあります。
テアトル・エコーHP、公式X(@t_echo_)、
Xエコー(@SideEcho)で最新情報をご確認下さい。

●料金 3,000円(全席自由・税込)

●チケット取扱

チケット専用電話

080

3177-3800

平日10:30~17:30

CoRichチケット!



アーカイブ配信

本公演もアーカイブ
配信致します。
詳細はHPにて!

テアトル・エコー
ホームページ

〒150-0011 東京都渋谷区東3-18-3
アクセス JR恵比寿駅・西口 下車徒歩5分
地下鉄日比谷線恵比寿駅・1,2番出口 下車徒歩5分